

根室市議会議員 田塚 不二男 様

政務活動報告書(会派用)

会派名 市政クラブ

代表者名 工藤 勝代

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input type="checkbox"/> 研修 ・ <input type="checkbox"/> 広報 ・ <input type="checkbox"/> 広聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会議
活動テーマ・目的等	陸上養殖の調査研究・映像通報機能(Live119)設備の視察研修
期間	令和6年2月10日(土)
参加者氏名	中村 久
応対者	株式会社 陸水 代表取締役 奈須悠記 泉州南広域消防本部 警防部指令課参事 阪上哲也
場所	陸水 大阪府泉南郡岬町淡輪6247 消防 大阪府泉佐野市りんくう往来北1番20
行程	2月10日(土) 根室⇒中標津空港⇒千歳空港⇒関西空港⇒大阪府岬町 ⇒大阪府泉佐野市⇒関西空港内ホテル 2月11日(日) 関西空港⇒千歳空港⇒中標津空港⇒根室
内容・成果等	<u>2月10日(土)</u> <u>株式会社 陸水</u> 大阪府岬町で、トラウトサーモン・トラフグ・ヒラメ・クエの陸上養殖に取り組む株式会社陸水(りくすい)を訪問し、代表取締役の奈須悠記氏に話を聞いた。奈須氏は近畿大学の水産学部でマグロの養殖を学び、大手水産会社の陸上養殖の現場を経験した後、令和3年5月に陸水を設立した。大阪府域内で栽培・生産される農産物、畜産物、林産物、水産物と、それらを原材料として使用した加工品は「大阪産(おおさかもん)」と呼ばれるが、陸水のトラウトサーモン(商品名美咲サーモン)・トラフグ(商品名 大阪岬トラフグ)も、令和4年11月に認定され、大阪府内で評判になっている。 1 なぜ岬町淡輪漁港で陸上養殖なのか (1) 海面養殖は災害や病気、インフラ面でリスクが高い。 (2) 陸上養殖は魚を管理しやすく安定供給が可能。 (3) 鮮度の良い商品を輸送費と時間を掛けず安価で出荷が可能。 (4) 取水と漁協の協力が得られた。 (5) 何よりも、知識と経験があること。



2 視察内容（質問）

(1) 取水システムはどうなっているのか？

井戸を掘り地下海水をくみ上げ、紫外線殺菌処理してかけ流しで養殖している。



(2) 養殖場の立地は埋め立てか？陸地か？

埋め立てです。

(3) 地下海水はどこを掘っても採れるか？

どこを掘っても出ると聞いている。

地下海水の水質調査はしていないが、海水濃度は薄い。

(4) 水量はどのくらいですか？

かけ流しているので分からないが、一日に水槽が5～6回転している。

(5) 酸素は補填しているのか？その方法は？

液化酸素を溶かして気化させている。

酸素の管理はとても大切であるが、何%溶かすといった機械等の管理は必要ない。当社も初期は高濃度気体溶解装置で管理していたが、停電やアクシデントによるトラブルは致命的であり、機械は壊れるものである。酸素に関しては液化酸素のボンベ圧力のみで自然な形で十分であることが分かったので、そのままブクブクさせてます。



(6) 海水温度と加温減温はしているか？
温度は約10℃。温度調整はしていない。

(7) 水槽（いけす）について教えてください。
60トン 1基
30トン 2基

水槽の素材は再生可能な「ポリプロピレン」を使用している。
この素材はどのような形の水槽でも対応可能であり、また設備を交換しても産業廃棄物を出さないなど、環境に配慮した取組をしている。





(8) 養殖魚種と育成期間？

- ① トラウトサーモン 1月～ 4月
- ② ヒラメ 5月～ 8月
- ③ トラフグ 5月～12月
- ④ クエ 9月～12月

(9) トラウトサーモンについて

現在約1200尾を養殖している。

60トン水槽 600尾

30トン水槽2基 600尾

中間育成は1キログラムで仕入れ、2キログラムで出荷。

育成期間は1月から開始、3月～4月で随時出荷する。

中間育成のルートは鳥取県から入荷。

餌はスクレッティング株式会社のドライペレットを使用。

給餌は職員の手撒きで、朝昼晩の3回実施する。

食いつき方で量や回数を調整している。

(10) 魚病対策について

取水時の紫外線殺菌効果により水質は問題ないが、外から菌を持ち込まないことが重要であり、特に養殖場の出入りにパレットに塩素を入れて、長ぐつの底を消毒している。



- (11) 過去にトラブル等ありましたか。あった場合は、その原因と状況、解決方法は。

大きなトラブルはない。

- (12) 陸上養殖で一番気を付けなくてはならないことは。

販売ルートの開発と確保です。

当初は飛び込みで営業をしていましたが、なかなか相手にされず苦労したが、テレビに何度か取り上げられ状況が変化して、営業がしやすくなった。開業時は一人で取り組んでいたが、現在は従業員数15名で回している。

養殖については、魚にも病気があり、餌のやり過ぎや食いつきが良くて、肝臓肥大などになるので、魚の体重に注意して給餌を調整しています。

- (13) 起業時に産学官連携はありましたか。

ありません。

- (14) 陸上養殖には3種類の方法がありますが、なぜかけ流し式養殖を選択したのか？

かけ流し式養殖のノウハウにより、失敗や成功実績があったこと、半閉鎖循環式と閉鎖循環式養殖の魚が美味しくないこと。さらには閉鎖循環式養殖については、そもそも事業成功例がないはずです。

- (15) 最後にこの陸上養殖事業は、全くの素人でもそのノウハウを教えて頂ければ出来ますか？

指導を受けることで可能と思います。

3 考察

一言で言うと事業として可能性を感じている。

当市は昨年海面養殖技術開発事業において、ベニザケ養殖をはじめ、トラウトサーモン海面養殖に取り組みましたが、記録的な猛暑により十分な成果を上げることが出来ませんでした。しかしながらその経験値は必ず未来の根室の海面養殖事業への糧となることであ

ろう。そして令和6年度は新規事業として「陸上養殖研究開発事業」が施策され、陸上養殖事業化に向けた実証試験設備の整備及び研究が開始されるにあたり、陸上養殖事業で成果を上げている本養殖場を視察したのだが、冒頭で述べたとおり事業としての可能性を感じた理由はかけ流し式養殖は意外と近代化された設備ではなく比較的アナログな施設でも完成されたノウハウにより素人でも成功が得られることが可能であることだ。外部環境の影響を受けにくく、飼育環境をコントロールしやすいことがあげられるが、かけ流し式は設備導入コストが小さく、極端に言えば水槽と給排水があれば成り立つことだ。常に新鮮な水が供給されるため、水槽内は比較的安定した飼育が可能なのだ。半閉鎖循環式と閉鎖循環式は設備のイニシャルコストや電気使用量などのランニングコストが高額になるという。根室市の陸上養殖開発事業は半閉鎖循環式を考えているようであるが、陸上養殖研究開発事業の研究成果が民間企業や個人経営者の起業を期待するのならば、ここはかけ流し式養殖にトライして貰いたいと感じた。



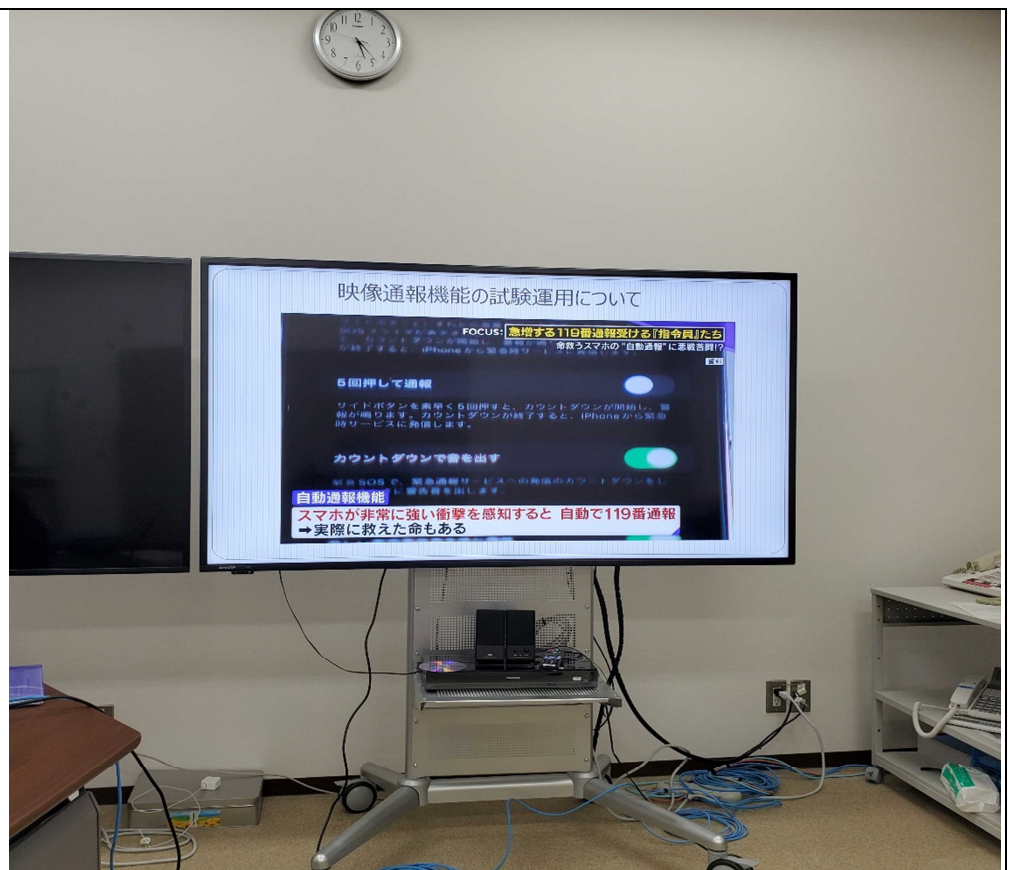
泉州南消防指令センター

近年急速に全国の消防機関で普及し始めた、「映像通報機能（以下Live119）」を試験的に導入（令和5年8月1日～令和6年3月31日）している。

Live119について

- ① 通報者が火災・救助・救急現場から119番通報（スマホ）
- ② 指令センターから通報者にURLを送信
- ③ 通信者は現場の動画を指令センターに伝送
- ④ 指令センターは現場の状況を確認
- ⑤ 状況に応じて心臓マッサージ等の口頭指導を実施
- ⑥ 出動中の救急隊等が到着前に現状把握が可能

泉州南消防指令センターの概要とLive119について説明を受けた。（資料は政務活動報告書に添付）



1 視察内容（質問）

- (1) Live 119の使用実績（通報件数に対する実績）
約20,000件/91件
- (2) 口頭指導動画の使用実績（救急件数に対する実績）
約13,000件/64件
- (3) Live 119の成否実績
成功 65件
不成功 26件（電波状態の悪化11件など）
- (4) 使用事例について
救急 64件
火災 8件
救助 5件
緊急確認 1件
その他 13件
- (5) 住民に対する周知方法について
ホームページやツイッター、3市3町の広報誌
- (6) 導入メーカー及び導入費用について
株式会社アルカディア
費用 試験運用期間 試験運用費については聞けず。
令和6年4月～月額10,000円程度の見込み

	<p>(7) 導入に関してのメリットとデメリットについて</p> <p>メリット</p> <ul style="list-style-type: none">① 現場の詳細な映像が入手できる。② 必要な資機材、増隊要請が容易になる。③ 胸骨圧迫など応急手当を正しく指導できる。④ 出動隊にも映像通報が共有できる。(事前準備が可能) <p>デメリット</p> <ul style="list-style-type: none">① ガラケーは使用できない。② 携帯電話の電波状況で繋がらない場合がある。③ 通報者にパケット代がかかる。④ ショートメッセージ送信などの操作要領が必要。⑤ 指令員の人出を要する。 <p>(8) 通信指令室の勤務人員 指令室内 3人勤務。</p>
	<p>3 考察</p> <p>比較的に真新しい技術による通報システムである「映像通報機能 Live 119」であるが、全国723消防本部、運用91消防本部、導入率12.5% 北海道では遠軽町にのみ導入されている設備だ。</p> <p>使用実績と口頭指導実績を見ると、救急案件が60%以上を占めている。特に救急案件の心肺蘇生法の口頭指導が主だった内容であるが、心肺蘇生の実施方法も勿論であるが、実施に至るまでの状況と傷病者の現状把握に威力を発揮するという。説明者はこれから当たりまえの設備になるだろうと教えてくれた。</p> <p>その様な中で本年正月の能登半島地震で大阪府の緊急消防援助隊が被災地に駆けつけ、倒壊家屋の閉じ込め要救助者の懸命な捜索と活動で救助する映像がテレビで流れるのを見た。そのLive 119の実績は多岐に渡るが、近年根室半島沖で危ぶまれる千島海溝大地震に備える意味でも、遠軽町に続き2件目となるこの新システムを導入し、市民の命を守る一翼としてもらいたいものだ。</p>






根室市議会議員 田塚 不二男 様

政務活動報告書（会派用）

会派名 市政クラブ
代表者名 工藤 勝代

政務活動報告書

区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input type="checkbox"/> 研 修 ・ <input type="checkbox"/> 広 報 ・ <input type="checkbox"/> 広 聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会 議
活動テーマ・目的等	視察先：長野県佐久穂町：大日向小学校（おおひなたしょうがっこう） 日本初のイエナプラン認定校であり、イエナプラン認定講師を複数配置する私立小学校。 国内の公立小中学校がこの学校を見本として、イエナプランの手法を調査し、インクルーシブ教育を取り入れていることから、根本となるイエナプラン教育について確認し、根室市におけるインクルーシブ教育の理解を深め、参考としたい。
期 間	令和6年1月17日（水）～1月19日（金）
参 加 者 氏 名	工藤勝代
応 対 者	大日向小学校：久保礼子 校長 大日向小学校：青山光市 教頭
場 所	〒384-0502 長野県南佐久郡佐久穂町大日向 1110 学校法人茂来学園 大日向小学校（もらいがくえんおおひなたしょうがっこう）
行 程	1月17日（水）根室市⇒中標津空港⇒羽田空港⇒佐久市・佐久平泊 1月18日（木）佐久平市⇒大日向小学校視察⇒羽田空港⇒千歳空港泊 1月19日（金）千歳空港⇒中標津空港⇒根室市
内 容 ・ 成 果 等	1月18日（木）  <p>大日向小学校 学校の視察は「スーツではなく、カジュアルな服装で」という指定がある。また、視察は午前9：00～昼食～午後3：00の授業終了まで6時間の学校内での見学であり、全クラス生徒の授業を教室内で見学し、教室に自由に入り、授業見学ができる。</p> <p>また、「学校ごはん」と呼ばれるランチルームでのセルフサービスの給食を含んでおり、昼食でコミュニケーションも生まれる。</p> <p>最初と見学終了後は校長先生からの説明、質問や対話があり、学校見学での疑問や対話的な感想の共有を通し参加者各自の中に深い学びが生まれ、サークル対話（イエナプランの特徴的手法）も経験できた。視察期間は年間12日間ほどあるが、希望しても視察が叶わない（抽選のこともあり）方もおり、今回は1日の研修に往復で2日を必要とするが、見学したことで根室市の目指すインクルーシブ教育についての可能性を体感し、生徒数が増えたシーンのイメージも知ることができた。また、2024年4月に高校が完成予定、町内にある廃校となった中学校の校舎を活用し高校を準備中、高校が準備でき次第、隣接の中学校は移動し、中高一貫校と小学校という編成に変更する。</p>  <p>席は自由・学校ごはんの様子</p>  <p>ワールドオリエンテーションの始まり</p>



***大日向小学校**

***久保礼子校長**

概要：長野県佐久穂町に位置する。佐久穂町の小中学校6校が統廃合された時に、閉校となった校舎を活用し2019年に開校した私立小学校。日本初のイエナプラン教育に基づく認定校で現在、小学校、中学校と併設されている。学習内容も公立と同じ一条校である。公立であってもイエナプラン校が可能であることを日本にも広く知って欲しいと考え一条校を目指して開校、イエナプランを日本の学習指導要領に則って実践している。自治体からの独自の補助は受けていない、長野県からの私学助成のみ。学費は、入学金100,000円、授業料年額600,000円施設維持費 年額100,000円、教育活動費 年額60,000円、他給食・バス通学費

入学者数

- 2019年初年度：70人 スタッフ12人 近郊から20人 移住してきた人約50人（東京都、千葉、神奈川、愛知、新潟、岡山）
- 2023年度：在籍者数小学校171人中学校31人（非常勤ふくむスタッフ）小24人中13人 移住して来られている方が大半で、居住地は佐久穂町2割、佐久市8割

人員の配置等

- 学年別生徒数 1年～4年各30名、5年27名、6年23名（1～2年3クラス各20人、3～4年2クラス各30人、5～6年2クラス各30人）
- ◆小学校グループリーダー12名、個別学習支援チーム3名、専科担当、養護教諭、図書館司書、校長、教頭
 - ◆中学校グループリーダー2名、教科担当9名、養護教諭、図書館司書、校長、教頭
- 小中：学習支援コーディネーター、環境教育ファシリテーター、地域連携ファシリテーター、スクールカウンセラー、ALT、事務職員等

大日向小学校が大切にすること

自立する / 共に生きる / 世界に目をむける（備考：学校案内その他資料は政務活動報告書に添付）

学校施設について

イエナプランの特徴は3つあり「異年齢学級」「リビングルームとしての教室」「4つの活動からなる時間割」、リビングルーム（心理的安全性があり、集中できる空間）としての教室には、黒板は無く壁は生徒の作成した様々な作品が貼られ、各教室はそれぞれ違う明るい色が使用されている。サークル対話のための椅子が置かれる他グループでの学習時間の机やイスもある。廊下はイスや畳と机等あらゆる場所に学ぶスペースが用意されている。





生徒数よりも多い個別の学習スペースがあることが理想とされている。ベンチは座るだけではなく、学習の場ともなる。イエナプランでは勉強のことを「仕事」と呼ぶ。

「4つの活動からなる時間割」について

大日向小学校のスケジュール表(例)

	月	火	水	木	金
8:00	8:00学校オープン/8:10頃スクールバス到着				
8:30	サークル(対話)				
8:45	ブロックアワー				
10:15	あそび/おやつ				
10:45	ブロックアワー				
11:50	ランチ				
13:00	あそび		サークル(対話)		あそび
13:15	ワールドオリエンテーション	あそび 外国語 BH ワールドオリエンテーション BH 外国語	13:25 スクールバス 出発	ワールドオリエンテーション	ワールドオリエンテーション 催し
14:45	サークル(対話)			サークル(対話)	
	15:25 スクールバス出発			15:25 スクールバス出発	

イエナプランの特徴として、朝は「サークル対話」でみんなの心の中の思いを発表して、一日が始まる。「ブロックアワー」では自分の決めた時間割で仕事(勉強)にとりくむ。

「遊び」の時間を挟んで、再びブロックアワーで仕事(勉強)、「ランチ」が終わると、遊び、午後はプロジェクト的学び「ワールドオリエンテーション」(通常の学校では総合の時間のような雰囲気)で「問いづくり」やみんなと相談しながら一つのことに取り組むという経験をする。

ブロックアワーで仕事中



通常の公立小学校とは大きく違うと感じた点について

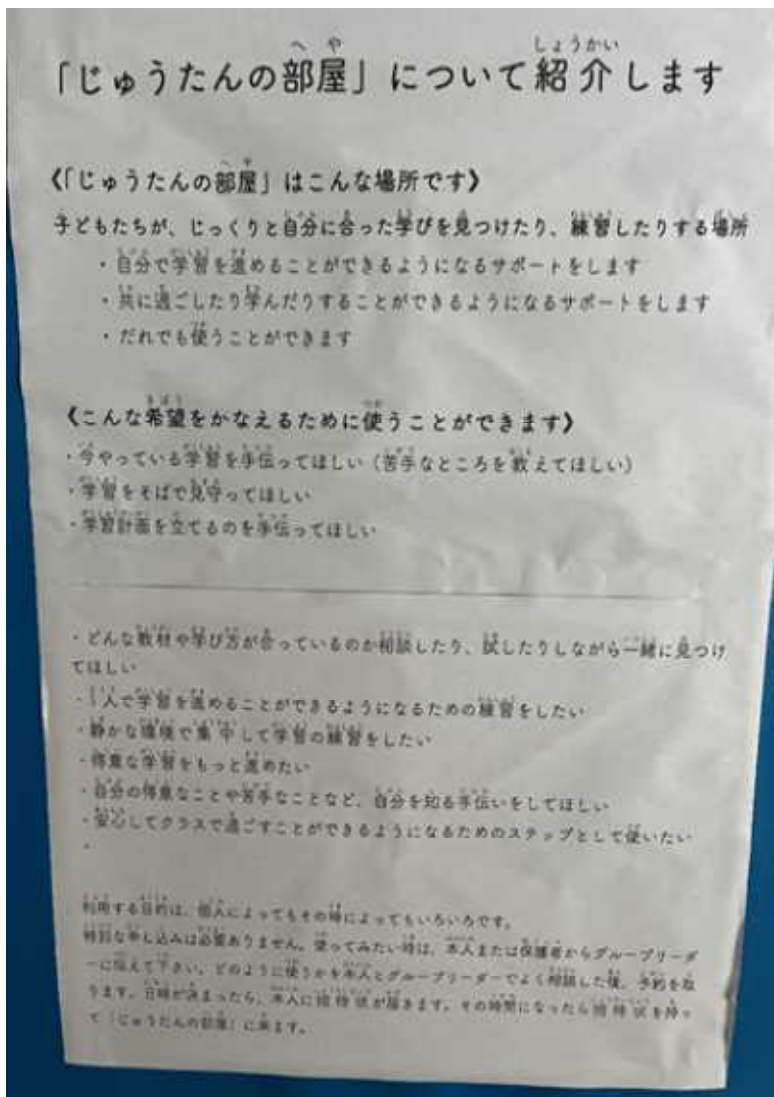
スタッフルーム⇒職員室のことですが、座ると輪になるスペースにテーブルがあり、他は、長いフリーアドレスの机が置いている、というスタイルで、通常の職員室のイメージとは全く違い、ドアも無くリラックスできる音楽(当日はJAZZ)が流れていた。サポーターどうしの対話が生まれる仕組み?
グループリーダー⇒担任のこと、また、□○先生～とは呼ばない、愛称で呼んでいます。スタッフ(先生)も友人のように愛称で呼び、ファミリーとしてお互いを信頼する関係が築かれていきます。
異年齢学級・授業の進め方⇒子どもたちは異年齢で混ざりあって過ごし、1～2年生3クラス(各20名)と、3～4年2クラス(各30名)、5～6年生2クラス(各30名)の教室がある。週の始めに1週間の計画を立て進める。『グループリーダー』と呼ばれる担任教員は子ども達が教室に準備されている教科書、市販のドリル、動画、学びやすいツールを自分で選び計画を考える力をサポートする。子ども自身が考えた学びから疑問が出たら、サポーター、グループリーダー以外に年上、年下関係なく、わかる子に聞いて解決することもあり、対話が生まれる。

*計画が苦手な子もおり、個別にグループリーダーがサポートし計画を立てる場面もある。
じゅうたんの部屋⇒いわゆる特別支援教室に近いのですが、一対一で大人から丁寧に学ぶ時間の確保や、一人で静かな状況で学ぶための部屋で、じゅうたんの部屋で1日過ごすことはない。特別支援コーディネーターが配置されており、子どもの支援以外に、サポーターが対応のヒントを受けにも来る。

*「」は録音した資料より抜粋・・・スペシャルニーズの子ども、じゅうたんの部屋について

「インクルーシブ、イエナプランについては、特別支援教育を学んでいる方、わが子が障がいと言われている保護者にとっては、すごく魅力的なもので、各自一斉に同じペースでなくていいということは、発達に特性のある子はそれだけでプレッシャーもなくなる。沢山の方がここに来たいと言ってくくださるし、かなりの確率でスペシャルニーズがありますので、入学にむけて体験を一緒にし、お話をするなかで、ここでやれるなということ、入学へ進みます。やはり、もう、私たちの今の実力の中ではお受けするのは難しいなというお子さんもいます。それでも、やれると思えばスタートしても現実難しいということもあります。「自立的に学ぶ」のはそうそう簡単ではなく、「もっともっと一対一で丁寧に学ばなければならないスペシャルニーズの高い子」にとって、自由度の高いこの環境が、自分でなんでも選んで、いつでも立って歩いていい、この環境が逆に刺激が強すぎて落ち着かない、ずっと立っている子、選ぶけれどそれに集中できないなど、自立の環境、それが逆に難しいな、と思うことがあって、じゃあその子たちにどうする？と考えたときに「じゅうたんの部屋」というのが生まれました、刺激の少ない、静かな場所、大人と一対一で学べる時間の確保、そのために作ったのがこのじゅうたんの部屋です。」

*スペシャルニーズを持った子のために、グループリーダー、保護者、本人が決め「じゅうたんの部屋」への招待状が届き、指定の時間のみじゅうたんの部屋を利用します。





【まとめ】子ども達は今後、ITの発達で今は想像できない未来に生きると言われます。昭和や平成の良かれと思った学びで縛るのではなく、『何かあったら、まずは話をしよう』という対話力や共生力、自立して好奇心を持って学ぶ力、疑問を持つ力を育てることで未来の困難を切り開くのだと感じイエナプラン教育に感銘を受けました。根室市もイエナプランを参考にし、多様性を受け入れるインクルーシブ教育という考えを進めており、私自身イメージが不足していた部分や、学びは足りるのか？という疑問について視察で理解が深まりました。今後も根室市の目指すインクルーシブ教育が広く理解され、いずれ、根室市にイエナプラン認定校が生まれることを目指せたらと思います。それは、街にとっては教育移住という新しい人口減少対策にもつながり、子ども達の幸せにもつながると思いました。また、誤解してはならない部分は、イエナプラン教育を進める学校としてはこの教育方法以外を認めていないわけではなく、学びの方法を選べる環境は子どもにとっても理想でもある、とお話されており、多様性を受け入れる姿勢でもありました。了

根室市議会議長 田塚不二男 様

政務活動報告書（会派用）

会派名 市政クラブ
代表者名 工藤 勝代

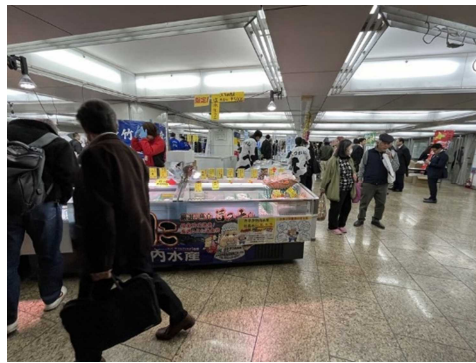


区分	<input type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input type="checkbox"/> 研修 ・ <input type="checkbox"/> 広報 ・ <input type="checkbox"/> 広聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会議
活動テーマ・目的等	北方領土返還要求中央アピール行動参加 街頭啓発（北方領土展）参加
期間	令和5年11月30日（木）～12月2日（土）
参加者氏名	工藤勝代、中村久
応対者	「北方領土返還要求中央アピール行動」12月1日（金） 日比谷公園野外音楽堂～全国の返還運動関係者など約500人参加
場所	日比谷公園野外音楽堂→鍛冶橋交差点 1.6キロを行進
行程	11月30日（木）根室⇒釧路空港⇒羽田空港⇒宿泊ホテル（中村） 根室⇒中標津空港⇒羽田空港⇒宿泊ホテル（工藤） 12月1日（金）北方領土返還要求中央アピール行進（工藤・中村） 12月2日（土）宿泊ホテル⇒羽田空港⇒釧路空港⇒根室（中村） 宿泊ホテル⇒羽田空港⇒中標津空港⇒根室（工藤）
内容・成果等	<p><u>12月1日（金）</u></p> <p><u>「北方領土返還要求中央アピール行動」</u></p> <p><u>日比谷公園野外音楽堂～全国の返還運動関係者など約500人参加</u></p> <p>令和5年12月1日（北方領土隣接地域振興対策根室管内市町連絡協議会（北隣協）主催）</p> <p>今年も、元島民の方、返還運動を引き継ぐ二世、三世の方はじめ、根室市からも多く参加がありました。出発式の壇上では、択捉島・薬取村出身の鈴木咲子さんが「返還要求運動の火を消すことなく邁進し、北方領土問題の早期解決に向け力強く行進する」と力のこもった声で皆さんに決意表明を訴えた後、全国の団体からの参加を含め約500名が日比谷公園から銀座周辺まで1.6キロを行進し全国の皆さんとともに北方領土問題の早期解決にむけての行進をしました。</p>  

街頭啓発（北方領土展） 新宿駅西口地下イベント広場

「北方領土問題の歴史的経緯」「北方四島の自然」等約 100 点のパネルを展示し「北方領土クイズラリー」の実施で別海牛乳のプレゼントがありました。また、新宿駅西口エリアを通る方にむけて、根室管内 1 市 4 町の協力を得て、自慢の特産品の販売がおこなわれており、根室管内の水産物も人気となっておりました。

1 2 月 1 日は自見大臣が街頭啓発の北方領土展を訪れ、啓発活動の応援をいただきました。



根室市議会議員 田塚不二男 様

政務活動報告書（会派用）

会派名 市政クラブ
代表者名 工藤 勝代

区分	<input type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 研修 ・ <input type="checkbox"/> 広報 ・ <input type="checkbox"/> 広聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会議
活動テーマ・目的等	令和5年度市町村議会議員研修「3日間コース」「社会保障・社会福祉」
期間	令和5年7月3日（月）～令和5年7月5日（水）
参加者氏名	工藤勝代
応対者	講師名 内容に記載 ①～⑥
場所	公益財団法人全国市町村研修財団全国市町村国際文化研修所 (滋賀県大津市唐崎2丁目13番1号)
行程	7月2日（日）根室市→釧路空港→大阪（関西）空港→新大阪泊（前泊） 7月3日（月）新大阪→京都→唐崎駅→市町村国際文化研修所（JIAM） 7月4日（火）市町村国際文化研修所（JIAM） 7月5日（水）市町村国際文化研修所（JIAM）→京都→泉佐野市（後泊） 7月6日（木）泉佐野市→大阪（関西）空港→釧路空港→根室市
内容・成果等	<p style="text-align: right;">*備考 研修中は撮影と録音が禁止となっておりました。</p> <p><u>7月3日（月）</u></p> <p>① <u>将来の社会保障の姿を考える</u></p> <p>講師 <u>（一社）未来研究所臥龍代表理事 兵庫県立大学大学院社会科学特任教授 香取照幸 氏</u></p> <p>2040年にむけての社会のイメージは平均的な高齢者像では語れない多様性と格差の時代、家族介護を期待しない時代、世帯を単位にせず個人を単位とした仕組みへの再編が求められる。</p> <p>【対策についてのまとめ】</p> <p>*地域包括ケアシステムの構築と高齢期でも住み続けられる住宅の整備（定期循環・随時対応サービス）の導入に向かう</p> <p>*地域共生社会の実現（個人の意思決定に可能な限り寄り添える社会）</p> <p>*バイアスのかかった少子化対策をいつまでも続けるのではなく、地方の雇用環境を作る人たちが家族や労働の価値観のアップデートをして行動を起こさない限り人口の流出、特に若い女性（18～25歳）の流出を止めることはできない。</p> <p>② <u>コロナ禍で顕在化した 若者の孤独・孤立</u></p> <p>講師 <u>NPO法人あなたのいばしょ 理事長 大空 幸星 氏</u></p> <p>社会起業家の大空氏が「あなたのいばしょ」と (https://talkme.jp/) という24時間365日年齢や性別を問わず使える</p>

無料・匿名で利用できる相談窓口を開設。日本で最大規模の匿名化されたメンタルヘルスに関する相談データは、日本の社会課題を反映した、ひとりひとりの声であり、適切に活用していくことで、社会課題の解決に大きく貢献できる。現在相談員は700名7割が29歳以下、世界中で日本人が対応している。相談者はR2年固定電話からはゼロ、携帯は3.3分、固定0.4分、SNS6.4分という相談時間データが集積され、子どもはチャット、SNS中心に相談が多い。

孤独にアプローチしてマイナス（死）からゼロ（とりあえず生きてみる、死ぬのをやめる）に、現在横須賀市とは自治体と連携した取り組みも行っている。

(根室市の参考となる事例)

*徳島市 孤独予防プログラム、*クリアファイルの相談啓発

7月4日(火)

③ 介護保険と地域包括ケアにおける市町村の役割

講師 (株)ニッセイ基礎研究所 主任研究員三原岳 氏

「地域包括ケア」を進めますという答弁が地方議会によく聞くがそれってなんだろう。具体化が難しく伝わらない。

*地域の実情に合わせたサービスと言うが、「行政の責任」「医者への責任」と言っているだけでは、高齢化社会のピークは乗り切れない住民が積極的に加わらなければ追いつかない。

*介護保険は財源不足だが、高齢者の年金金額を見ると現在の月平均6,000円が限界、今後の財源対策は自己負担金額を上げることが見込まれる。

*慢性的な人材不足であり、2040年全国で70万人が不足すると言われる。外国人、ボランティアの受け入れ、処遇改善が必要、有効な解決策が見えない。

(根室市の参考となる事例)

*和光市では、自立を後押しする介護サービスの提供によって、要支援者の約40%が毎年、介護保険を卒業していく。

*介護予防のための通いの場の充実例

*（幸手モデル）多職種連携のネットワークを拡大するため、高齢者の悪循環アセスメントシートを使用することで、職種間の強みと弱みを可視化。埼玉県幸手市、東埼玉病院がかかわる、幸手モデルは行政ではなく地域住民が主体となっていて行われている地域包括ケアシステムである。

*議員提案のケアラー条例（埼玉県議会）

④ 子ども虐待への対応

講師 山梨県立大学人間福祉学部 特任教授 西澤 哲 氏

*令和4年度の児童相談所による児童虐待相談対応件数21万9,170件で、前年度より11,510件（+5.5%）増え、過去最多を更新した。

*家族の養育機能の低下の反映としての子ども虐待の増加、虐待と少子化は同胞の問題。

*虐待とは、「乳児揺さぶり」は虐待の冤罪例の検証（SBS検証プロジェクト）

*現在の子ども家庭福祉の根本的問題：虐待が深刻になるまで「見守る」という姿勢が虐待臨床を破綻させる、「親権」を肥大化させない知識、分析が必要

(根室市の参考となる事例)

*吹田市の児童虐待のケース対応

⑤ 生活困窮者の実態と支援策

講師 大阪公立大学大学院 生活科学研究科生活科学専攻

教授 垣田 裕介 氏

*相談内容や困りごとは複合的で、金銭面の困りごとだけではない
個人への現金給付という発想だけでなく、相談支援機関のようにみんな
で共有して使うもの（コモンズ）を分厚くするという発想を盛り込む
ことが、生活困窮者支援や居住支援を含む日本の社会政策に求めら
れる。

*生活保護といえば引き合いに出されることの多い不正受給だが、放
置してよいことにはならない。・生活保護の不正受給は、金額ベースで
保護費全体の0.45%ともいわれる。

生活保護受給世帯（2021年3月時点）は、163万4,374世帯。生活保
護基準に満たない所得水準の世帯（要保護世帯）のうち、生活保護を
受給している世帯の割合（捕捉率）は20%程度ともいわれる。その場
合、生活保護を受給していない要保護世帯（漏救）は、653万7,496世
帯と推計される。

不正受給：保護費全体10,000に対して45

要保護で漏救世帯：生活保護受給世帯10,000に対して40,000

漏救のボリュームは不正受給のボリュームの888倍漏救についても大
いに議論を。

(根室市の参考となる事例)

板橋区の生活保護の対応がとても良い

*自治体ごとのご当地ルールがある

*ケアリーバー応援プロジェクト

⑥地域共生社会の実現に向けて

7月5日（水）

意見交換 発表・まとめ

講師 日本福祉大学大学院 社会福祉学研究科

特任教授 平野 隆之 氏

*重層的支援体制整備事業実施要項

*対象者の属性を問わない相談支援、多様な参加支援、地域づくりに向
けた支援を一体的に実施することにより地域住民の複合化・複雑化した
支援ニーズに対応する包括的な支援体制を整備することを目的とする。
実施主体は市町村とする。豊田市が先進事例と発表。